

群馬県立高等学校等におけるモバイルルータ等の貸与に関する要領

(目的)

第1条 本要領は、群馬県教育委員会が群馬県立学校ICT環境整備事業において整備したモバイルルータの貸与に関して、必要な事項を定めることを目的とする。

(貸与物品)

第2条 この要領により貸与するモバイルルータ及び付属品（以下、「モバイルルータ等」という。）は、下記のとおりとする。

富士ソフト株式会社製 型番 FS030W

MicroUSBケーブル

ACアダプター

(貸与対象者)

第3条 モバイルルータ等の貸与の対象者は、群馬県立高等学校（通信制課程を除く。）及び群馬県立中等教育学校後期課程（以下、「県立高校等」という。）に在籍する生徒で、自宅（県立高校等において学習するために居住する建物を含む。）にインターネット環境がない者のうち、貸与を希望する者とする。

2 前項のインターネット環境がない者には、通信機器の故障等により一時的に家庭のインターネット環境に通信障害が発生している者を含むものとする。

(管理)

第4条 学校長は、モバイルルータ等の貸与状況を常に明らかにするために貸与台帳を備えなければならない。

2 学校長は、貸与状況に異動が生じたときは貸与台帳（様式第1号）に記載する。

(貸与期間)

第5条 モバイルルータ等の貸与期間は、学校長が別に定めるものとする。

(貸与)

第6条 貸与を希望する生徒は、学校長が別に指定する方法により、その旨を申し出なければならない。

2 学校長は、その保有台数を考慮し可能な範囲で、前項による申し出のあった生徒に対して、モバイルルータ等は無償で貸与するものとする。

3 モバイルルータ等の貸与を受けた生徒（以下、「利用者」という。）は、モバイルルータ等借用書（様式第2号）を学校長に提出しなければならない。

(利用者の責務)

第7条 利用者は、善良な管理者の注意をもってモバイルルータ等を利用するものとする。

2 利用者は、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

(1) モバイルルータ等を他者に利用させ、又は転貸すること。

(2) モバイルルータ等を売却、廃棄又は故意に破損すること。

(3) 群馬県学習用端末等貸与要領に基づき貸与されている学習用端末以外の機器を接続すること。

(4) モバイルルータ等を利用し、他者に対して被害や悪影響を与えること。

(5) 貸出用モバイルルータ等利用上の注意に記載される遵守事項に反すること。

3 利用者は、学校長から指示があった場合は、その指示に従うものとする。
(費用負担)

第8条 モバイルルータ等の利用に係る下記の費用は、利用者の負担とする。

(1) モバイルルータの充電及び給電に要する費用

(紛失又は損傷の届出)

第9条 利用者は、モバイルルータ等を紛失したとき又は損傷したときは、直ちにモバイルルータ等紛失・損傷届(様式第3号)を学校長に提出しなければならない。

2 前項の場合において、当該事由が利用者の故意又は過失によるものと群馬県教育委員会が認めるときは、モバイルルータ等の原状復旧に要する費用は、利用者の負担とする。

(損害賠償)

第10条 利用者は、モバイルルータ等の利用に当たり、利用者の責に帰すべき理由により本県又は第三者に損害が生じた場合には、その損害を賠償する責任を負う。

(貸与の中止)

第11条 学校長は、第5条の貸与期間中であっても次の各号の一に該当するときは、貸与を中止することができる。

(1) 利用者が、県立高校等の生徒でなくなったとき。

(2) 利用者が休学又は留学等により長期に登校しないこととなったとき。

(3) 利用者が、第7条の定めに違反したとき。

(4) その他、モバイルルータ等の管理において特別な事情が生じたとき。

(返却)

第12条 利用者は、第5条により学校長が別途定める貸与期間終了日までに、モバイルルータ等を返却しなければならない。

2 利用者は、前条により貸与を中止された場合は、学校長が別途定める日までにモバイルルータ等を返却しなければならない。

3 利用者が、モバイルルータ等を返却すべき日までに返却せず、学校長からの督促にも応じない場合は、利用者はモバイルルータ等の価額を弁償する責任を負う。

(連帯保証)

第13条 利用者の保護者は、本要領に基づき、利用者が負担する一切の債務について連帯して保証する。

(補則)

第14条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、学校長が別に定める。

附 則

この要領は、令和2年12月4日から施行する。

モバイルルータ等利用上の注意

- 1 利用者は、モバイルルータ等の貸与を受けた時から返却するまでの間、善良な管理者の注意をもって保管管理などの義務を負うものとする。
- 2 モバイルルータ等の利用に当たっては、利用者は次に掲げる行為をしてはならない。
 - (1) モバイルルータ等を他者に利用させ、又は転貸すること。
 - (2) モバイルルータ等を売却、廃棄又は故意に破損すること。
 - (3) 別途貸与されている学習用端末以外の機器を接続すること。
 - (4) モバイルルータ等を利用し、他者に対して被害や悪影響を与えること。
- 3 利用者は、学校長から指示があった場合は、その指示に従うものとする。
- 4 モバイルルータの充電及び給電に係る経費は、利用者の負担とする。
- 5 利用者は、モバイルルータ等を紛失したとき又は損傷したときは、直ちにモバイルルータ等紛失・損傷届（様式第3号）を学校長に提出しなければならない。
- 6 利用者の故意又は過失によりモバイルルータ等を紛失したり損傷を及ぼしたりした場合には、モバイルルータ等の原状に復する費用は、利用者の負担とする。
- 7 利用者は、モバイルルータ等の利用に当たり、利用者の責に帰すべき理由により本県又は第三者に損害が生じた場合には、利用者はその損害を賠償する責任を負う。
- 8 学校長及び本県は、学校長又は本県の意図に反するモバイルルータ等の利用により利用者が受けた損害に対して、一切の責任を負わないものとする。
- 9 利用者が退学及び停学になった場合には貸与を中止する。また、休学又は留学等により長期に登校しないこととなった場合は、貸与を中止する場合がある。いずれの場合においても、利用者は学校長が別途定める日までにモバイルルータ等を返却しなければならない。
- 10 利用者は、学校長が別に定める貸与期間終了日までに、モバイルルータ等を返却しなければならない。
- 11 利用者が、モバイルルータ等を前2項の返却すべき日までに返却せず、学校長からの督促にも応じない場合は、利用者は学習用端末等の価額を弁償する責任を負う。
- 12 貸与期間中であっても、管理運営において特別な事情が生じたときは、貸与を中止することがある。
- 13 利用者の保護者は、本利用上の注意に基づき、利用者が負担する一切の債務について連帯して保証することとする。
- 14 その他、モバイルルータ等の利用に際しては、学校長の指示に従うものとする。